

「さわやか西中 あこがれの自分を求めて」

平成28年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成28年10月14日(金)発行 第 26 号 発行責任者:高橋 弘悦

真剣な議論がなされました ほのぼの夢工房経営会議

22日の文化祭に向け、着々と準備が進んでいます。12日には、西山中学校「ほのぼの夢工房」の新製品お販売に向けて経営会議が開催されました。新たに開発した製品を前に、収益目標、販売価格の設定、そのための販売戦略の策定など、一般の企業にも負けない活発な議論が展開されました。

販売するに足る製品を考案し、手にとって買いたくなるような装飾を施す。そして客観的に見て妥当と思われる価格設定をする…。完成度を高めようとするほど、次から次へと克服すべき問題がわき上がり、話し合いや新たな工夫が必要になります。中学生にとって魅力的でなかったり、手間が掛かり煩わしさを感じるものであったりするかもしれません。でも、本校の生徒たちはこうした課題に果敢に取り組み、形にしつつあります。煩わしいと思われることが生徒全員の協力によって円滑に進んでいくことを実感する中で、問題解決能力（計画力やチームワーク力及びコミュニケーション能力）も育っていると確信しました。

文化祭当日は、製品の善し悪しはもちろんのこと、販売に至るまでの生徒たちのこうした努力に思いをはせ、手にとってご覧いただければ幸いです。



全員合唱をお楽しみに

文化祭では、生徒たちの合唱に加え、生徒・職員による全員合唱があります。昼休みを返上し、全校が音楽室に集まって練習を重ねています。10日後に迫った本番に向け、最後の仕上げに入りつつあります。どうぞお楽しみに！



奥会津オープンセミナーに参加して

井関 千聡

私は海外派遣には行かずに、奥会津オープンセミナーに参加しました。オープンセミナーでは、外国の大学生と自己紹介をしたり、意見交換したりしました。

一番印象に残ったのが英語でプレゼンテーションを行ったことです。私は人前に出たり、人前で話したりすることが苦手なので、だいぶ前から緊張していました。それに話す相手が外国人で、英語で発表するというのもとても心配でした。



外国人は、アメリカやイギリスから来た人たちで、世界でも有名な大学の大学生でした。「そんな人たちに英語が通じるのかな」とか「バカにされないかな」と思っていたのですが、大学生の人たちはみんな真剣に聞いてくださり、内容も通じたみたいなので安心しました。質問されたときは何も考えていなかったのもとても焦りました。

中学、高校の時はヤンキーで、あるときからがんばってアメリカの大学に進学した鈴木琢也さんも来てくださり、話を聞くことができました。がんばればアメリカの大学にも行けるんだなと思いました。

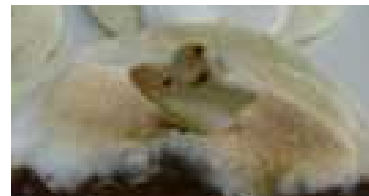
こんな田舎に有名大学の人たちが来て、交流ができたことはとてもよかったと思います。この会に参加して、私も少し考え方が変わったように思いました。また発表する機会があったら挑戦したいと思います。

残念ながら…

昨年全校生で参加した砂子原地区の「せんだうむし」。今年は18日の実施というご連絡を受けました。18日は文化祭直前…。大変残念ですが、文化祭準備作業の最終段階であることから、今年は参加を見送らせていただきます。ただ、後世に残すべき貴重な伝統ですので、ご都合のつくご家庭はぜひご参加ください。くれぐれも燃えにくい服装で…(^_^)



何に見えます？



1, 2年生が調理実習で作ったお菓子です。何でしょう、これは…？